

2010年11月期 決算説明会

株式会社T&Cホールディングス



2011年1月19日

ハイライト	3
2010年11月期業績の概況	4
2010年11月期のトピック	12
今後の展望	17
持分法を適用した場合のバランスシート	28
会社概要	30
本資料における注記事項	31

◆売上高 850百万円 営業損失182百万円

- ◇Fin-Chinaを除いた場合の売上高 789百万円 / 913百万円(前年同期)  
営業損失 174百万円 / 283百万円(前年同期)
- ◇中国株、為替・国際金融情報が落ち込むも、日本株情報が下げ止まり傾向

◆次の10年に向けて

◇財務基盤の強化

第3四半期に第三者割当増資を  
2度実施し資本増強

◇営業キャッシュ・フローの黒字化

更なる経費削減 ・ 事務所の移転

◇成長の再創造

メディエート  
Marco Polo XTF } 子会社化

## 2010年11月期 業績の概況

## 連結経営成績概要

( )内は対売上高比率 / (単位:百万円)

	2009年11月期	2010年11月期	増減率
<b>売上高</b>	<b>1,169</b>	<b>850</b>	<b>△27.2%</b>
売上原価	602 (.51.5%)	472 (55.6%)	△21.5%
販売費及び 一般管理費	799 (68.4%)	560 (65.9%)	△29.9%
<b>営業利益</b>	<b>△232</b>	<b>△182</b>	—
<b>経常利益</b>	<b>△381</b>	<b>△287</b>	—
特別利益	8	424	—
特別損失	124	170	—
<b>当期純利益</b>	<b>△358</b>	<b>△202</b>	—

●売上 前年同期比 △318百万円

投資情報提供事業

: 中国金融データを提供するFin-China を連結除外にしたことにより売上高は大幅減少。国内の各種投資情報提供も、引き続き減少傾向が続く。期待材料として、日本株情報提供に下げ止まり傾向。

金融アドバイザー事業

: ファンド契約の伸び悩みに伴い減少。

その他の事業

: エンターテインメント事業→海外セールス事業にシフト。  
ライセンス事業→特許使用料を計上。

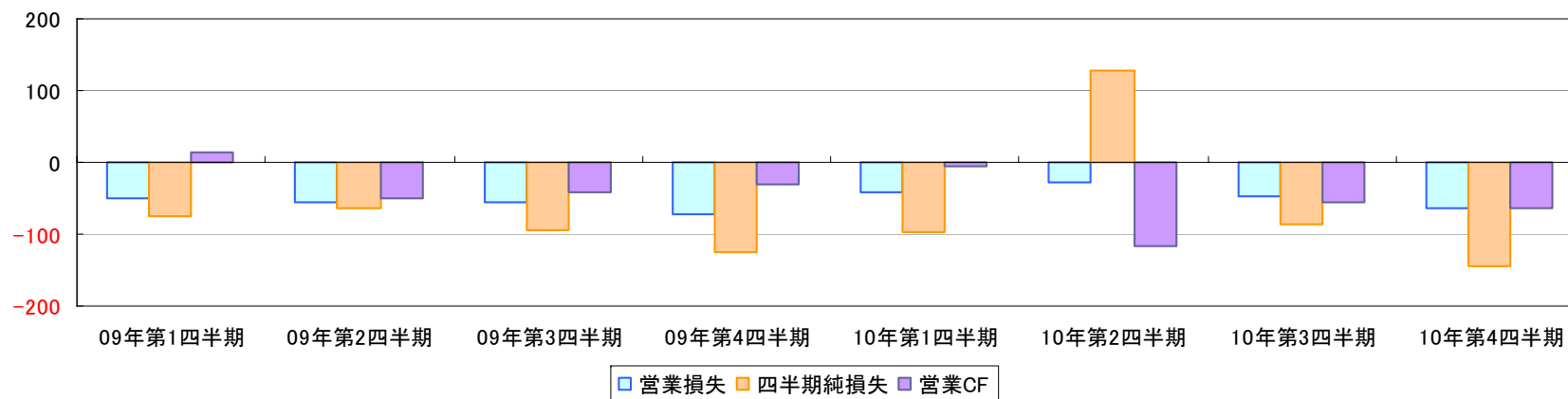
●売上原価 前年同期比 △129百万円・・・Fin-China の連結除外や映画制作費償却がなく、その他人件費も圧縮を進め、前年比で減少。

●販管費及び一般管理費 前年同期比 △239百万円・・・FAUSAの拠点閉鎖やPicturesの再編を中心に経費削減策が奏功。

連結

(単位:百万円)

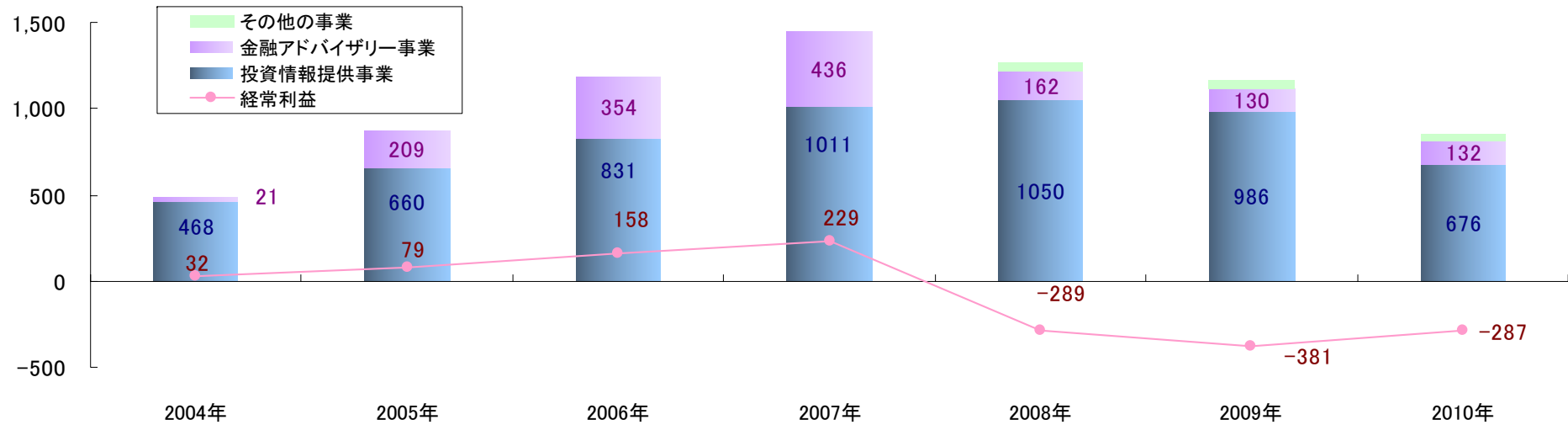
	2009/11月期 第1四半期	2009/11月期 第2四半期	2009/11月期 第3四半期	2009/11月期 第4四半期	2010/11月期 第1四半期	2010/11月期 第2四半期	2010/11月期 第3四半期	2010/11月期 第4四半期
売上	318	271	314	264	259	185	240	165
営業損失	△ 49	△ 56	△ 55	△ 71	△42	△29	△46	△63
四半期純利益	△ 74	△ 63	△ 95	△ 124	△98	127	△87	△144
純資産	1,294	1,203	1,063	893	821	958	993	838
総資産	2,537	2,442	2,348	2,230	2,263	1,999	1,938	1,761
営業活動による キャッシュ・フロー	13	△ 51	△ 42	△ 31	△ 5	△ 116	△56	△64
投資活動による キャッシュ・フロー	62	47	△ 42	148	62	81	△52	△9
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 138	21	△ 1	△ 97	△ 36	△40	170	47





## 《売上／経常利益の推移》

(単位:百万円)



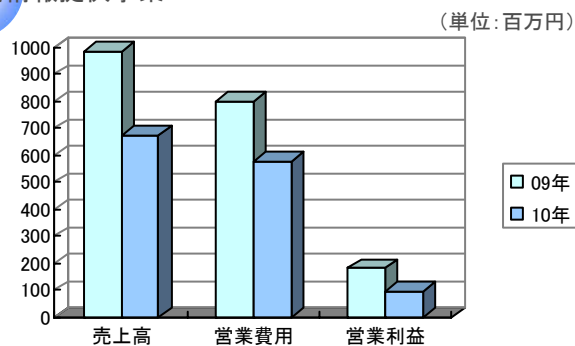
### 事業の種類別セグメント情報(決算期末実績比較)

(単位:千円)

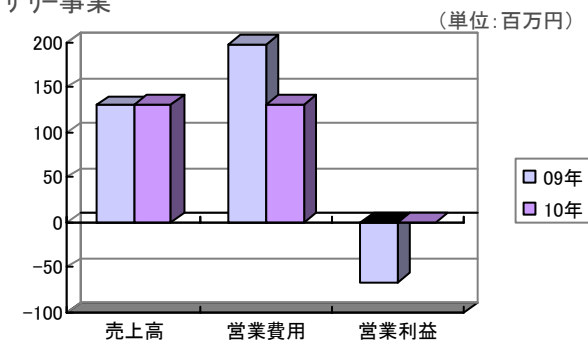
		投資情報提供事業	金融アドバイザー 事業	その他の事業	消去又は 全社	連結
売上高	09	986,166	130,174	52,975	-	1,169,316
	10	676,331	132,448	42,133	-	850,913
	増減	△31.4%	1.7%	△20.5%	-	△27.2%
営業費用	09	803,259	197,370	93,099	308,310	1,402,040
	10	577,938	132,647	56,792	266,073	1,033,452
	増減	△28.1%	△32.8%	△39.0%	-	△26.3%
営業利益又は 営業損失(△)	09	182,906	△66,062	△40,124	△309,444	△232,724
	10	98,393	△199	△14,659	△266,073	△182,539
	増減	△46.2%	-	-	-	-

\*売上高は、外部顧客に対する売上高  
\*営業利益は、セグメント間売上高を算入したもの

投資情報提供事業



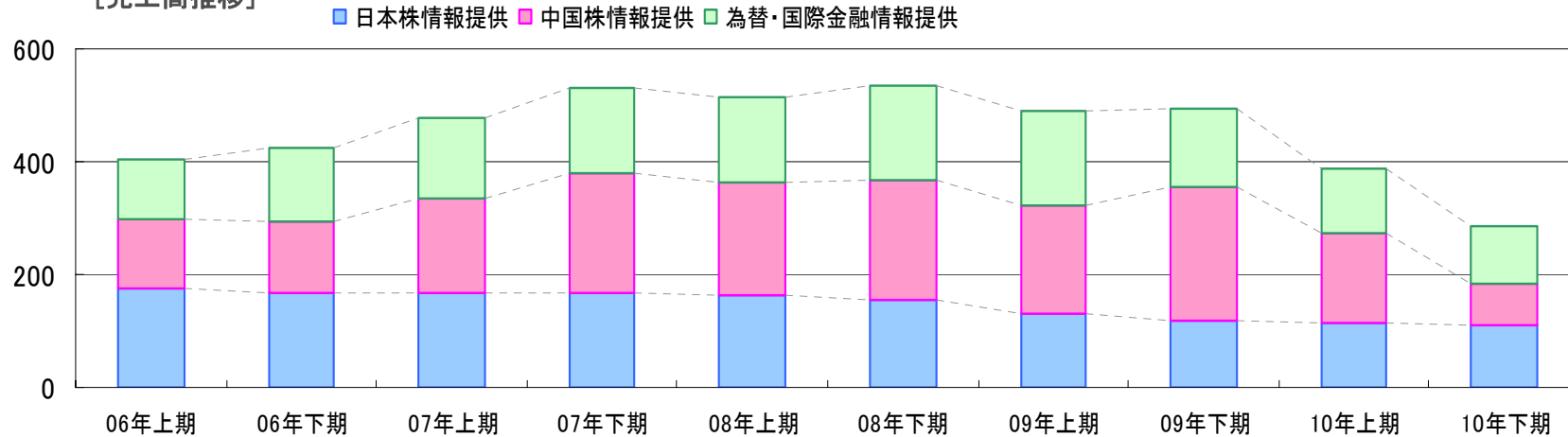
金融  
アドバイザー事業



## 投資情報提供事業

[売上高推移]

(単位: 百万円)



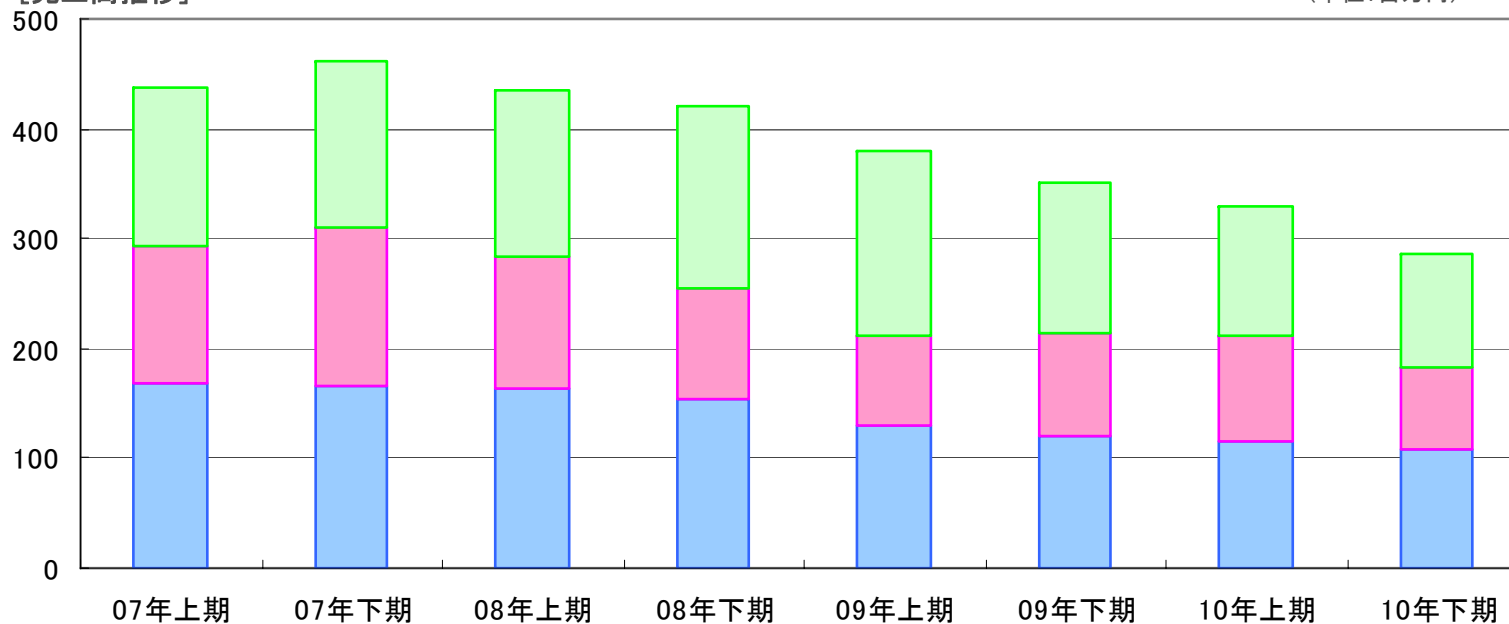
(単位: 百万円)

	2009年11月期 実績	2010年11月期 実績	前年同期比 増減率	増減要因
<b>投資情報提供事業</b>	986	676	△31.4%	・ Fin-China の連結除外により大幅減収。 ・ 為替・国際金融情報提供が苦戦。
日本株情報提供	251	224	△10.9%	法人向け投資情報サービスが減収するも、下げ止まり傾向。回復へ向けた施策を実施。
中国株情報提供	430	232	△46.0%	Fin-China の連結除外により大幅減収。 国内の法人向けサービスの大口解約が響く。
為替・国際 金融情報提供	304	219	△27.9%	リアルタイム為替ニュースの販売が減収。 コモディティ情報の販売中止も響く。

投資情報提供事業 Fin-Chinaを除いた場合

[売上高推移]

(単位:百万円)



■ 日本株 ■ 中国株(除くFinChina) ■ 為替・国際金融

◆Fin-Chinaを除いた場合の売上高

(単位:百万円)

	07年上期	07年下期	08年上期	08年下期	09年上期	09年下期	10年上期	10年下期
日本株	167	166	163	155	130	120	114	109
中国株(除くFin-China)	125	142	120	98	81	93	97	74
為替・国際金融	143	152	152	167	166	138	116	103
投資情報提供事業(除くFin-China)	436	461	435	421	378	351	328	287

## 顧客別売上高

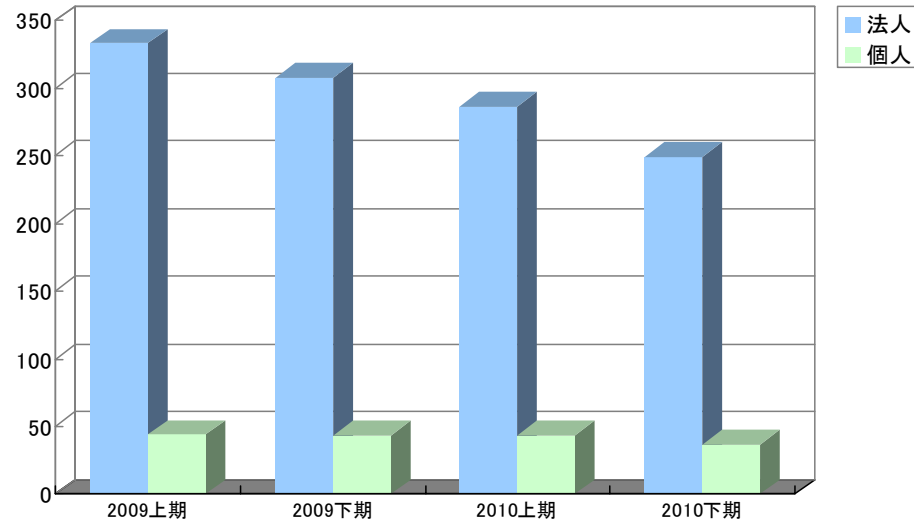
(単位:百万円)

	2009年 上期	2009年 下期	2010年 上期	2010年 下期	前期比 増減率
個人顧客	44	43	43	37	△14.0%
法人顧客 (Fin-China除く)	445 (333)	452 (308)	346 (284)	249 (249)	△28.0% (△12.3%)

注意)個人顧客とは、トレーダーズ・プレミアム、トレーダーズ・モバイル、TRANSLINK、個人への二季報の販売を合計しております。

Fin-China を除いた売上高の推移

(単位:百万円)



法人向けサービスの減収が続く。

## 2010年11月期のトピック

**Fin-China の持分譲渡完了**

中国における投資情報事業拠点Fin-Chinaの持分を売却

**NextVIEW Pte Ltd 株式の売却**

シンガポールで投資情報提供事業を行うNextVIEW社の全株式を売却

**流動資金の確保**  
**ETFを中心とした投資情報、米国での投資情報提供事業にシフト**

**メディアートの関係会社化**

770株の新株予約権を行使し約30%の支配権を獲得

**未来の成長の源泉を確保**

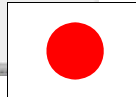
## G20マーケット・インサイトの拡充

・資産運用のグローバル化が広がる中、グローバル・マーケットの動向における“key”ファクターを鋭く分析したプロフェッショナル性の高い情報を、投資家の皆様にタイムリーに提供



## 韓国向け fx wave スタート

・Fxリアルタイムニュース “fx wave” が韓国で情報提供開始



### 本店所在地の変更

1. 新本店の所在地  
東京都港区芝浦一丁目12番3号  
電話番号: 03-5443-7489 / FAX番号: 03-5443-7771
2. 移転日  
平成22年7月26日



#### ・経営効率の改善

オープンにしたオフィスレイアウトにより、グループ間のコミュニケーション増加。  
これまで以上に密な連携を取っていくことでサービス向上、業績upにつなげる。

#### ・コスト削減

家賃を大幅に抑え、全社的に経費削減

第三者割当増資の実施

＜第三者割当増資の内容＞

払込期日	平成22年6月10日	平成22年8月24日
増資前株式数	14,784株	17,208株
増加株式数	2,424株	3,500株
増資後株式数	17,208株	20,708株
調達金額	79,992千円	115,500千円
資本金組入額	39,996千円	57,750千円
調達資金	約45百万円	約110百万円
資金使途	①運転資金 ②オフィス移転費用	①運転資金 ②子会社を通じたメディアートへの出資金

手元流動性を高め、財務の健全性を強化。安定的な成長を狙う。

## 今後の展望

基本戦略

①財務基盤の強化 —— 更なる資産売却、資金調達等

②徹底した経費削減・リストラにより、営業キャッシュ・フロー黒字化

③選択と集中による成長戦略の再創造

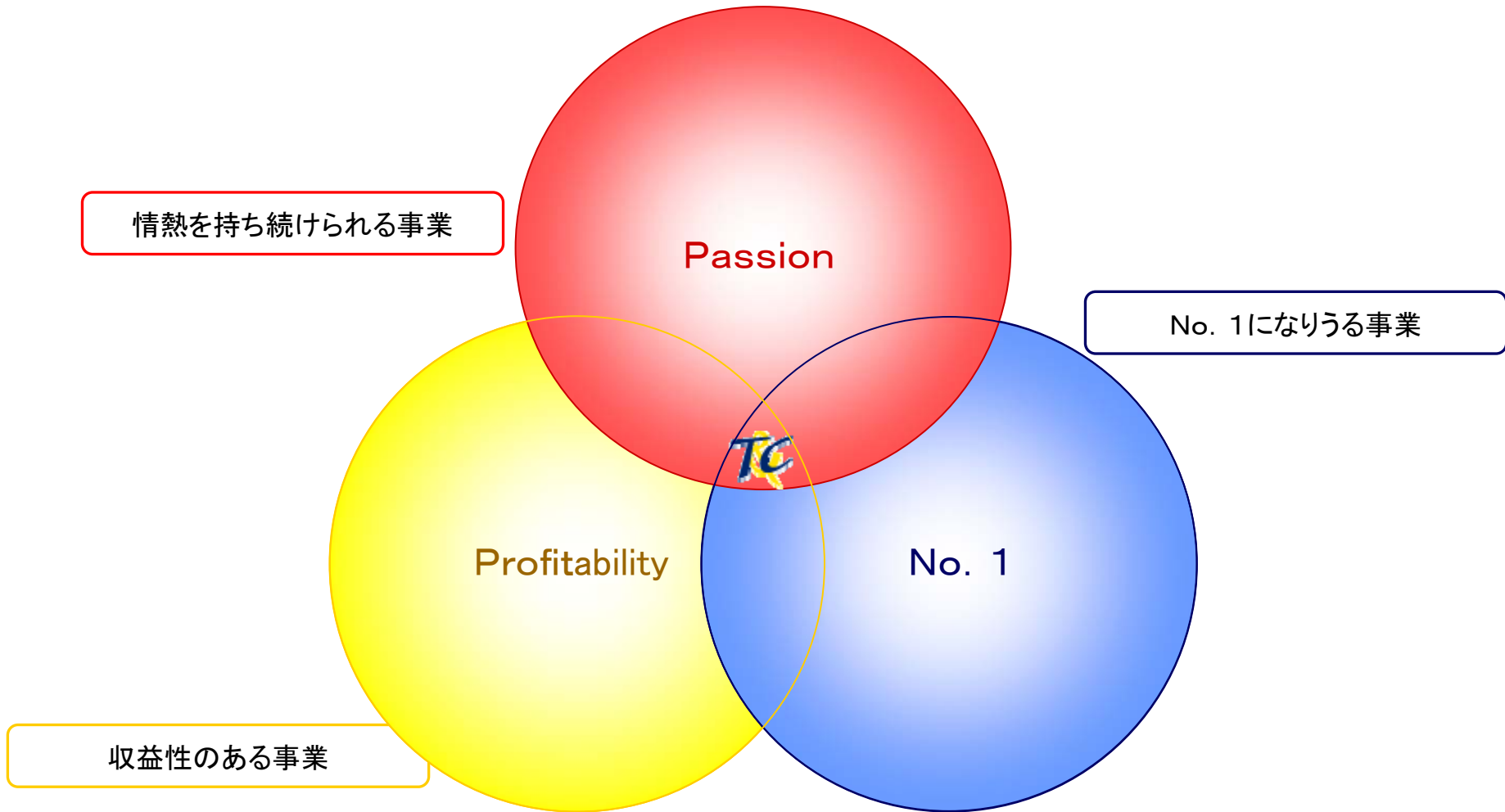
■投資情報提供事業

- ・グローバル分散投資情報に集中
- ・ETFを戦略商品に
- ・XTF買収により米国市場本格開拓

■新規事業

- ・医療機器製造販売メーカー (株)メディエートの子会社化

情熱を持って、No.1となりうる事業に集中し、プロフィットビリティを高めていきます。



### ◆事業フィールドの拡大を見据えたグループ企業理念

T&Cグループは、ベンチャー企業として情熱を持ち続けられる事業、世界でNo.1になれる事業を斬新なアイデア、最先端の金融テクノロジー、グローバルネットワークを活用し発展させることを通して豊かな社会の創造に貢献します。あわせてグループの企業価値の向上を追求することで株主および社会の信頼と期待にこたえます。

Leveraging Our Subsidiaries' Innovative Ideas Around The World.

ETFとメディエートに経営資源を集中

# Marco Polo XTF の充実した情報コンテンツ

**ETF Market Summary**

**Aggregate**

- The US ETF marketplace has 1,912 Exchange Traded Products from 42 Fund Sponsors, 75 Index Providers listed on 3 Exchanges.
- ETF assets total \$800.35B in US dollars.
- The average daily trade volume (ADV) has decreased by 1.2% to \$79.62B as compared to the same period last year.

**Year-to-date (YTD)**

- The number of ETF's has increased 9.3% with 109 new funds launched and 23 delisted.
- ETF assets have risen by 2.3%, an increase of \$18.03B.
- Net Inflows were \$39.71B.

**6月 2010**

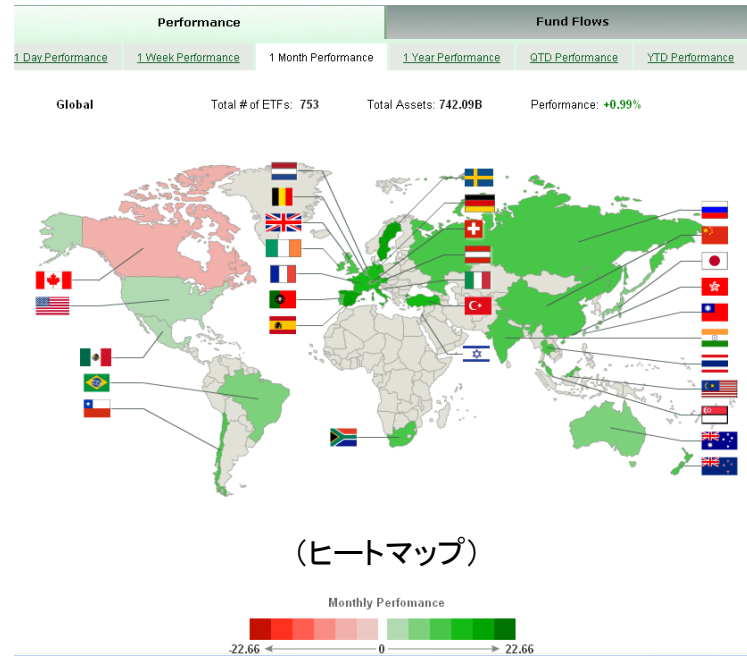
- There were 12 new funds launched.
- ETF assets decreased \$20B, a decline of .8% over the previous month.
- Net Inflows were \$12.46B.
- Average daily trade volume decreased 33.6% to \$79.06B in US dollars.

[View complete ETF Industry Stats...](#)

(マーケット・プレイス)

ETF Symbol	ETF Description	XTF Rating	Exp. Ratio	Asset class	Index	Market Cap
IEA	SPDR Dow Jones Industrial Average ETF	10	0.17000	Equity	Dow Jones Industrial Average Index	\$8,024,726,086
VNO	Vanguard REIT Index	10	0.12000	Real Estate	MSCI REIT Index	\$6,093,084,100
EPH	Pharmaceutical HOLDERS	10	0.10400	Equity	Amex Pharmaceutical HOLDERS Index	\$939,982,981
EXA	CurrencyShares Australian Dollar	10	0.40000	Currency	AUDIUSD exchange rate	\$714,860,000
BND	Vanguard Total Bond Market ETF	10	0.11000	Fixed Income	Barclay US Aggregate Bond Index	\$7,173,708,000
MDY	Select Sector SPDR-Consumer Discretionary	10	0.22000	Equity	Consumer Discretionary Select Sector Index	\$2,201,078,555
GLD	iShares COMEX Gold Trust	10	0.40000	Commodity	London Gold Market Fixing Ltd PM Fix Price	\$2,046,432,500
XLI	Select Sector SPDR-Industrial	9.9	0.22000	Equity	Industrial Select Sector Index	\$3,442,839,400
XLP	Select Sector SPDR-Consumer Staples	9.9	0.22000	Equity	Consumer Staples Select Sector Index	\$2,390,031,524
XLV	Select Sector SPDR-Health Care	9.9	0.22000	Equity	Health Care Select Sector Index	\$2,890,300,674

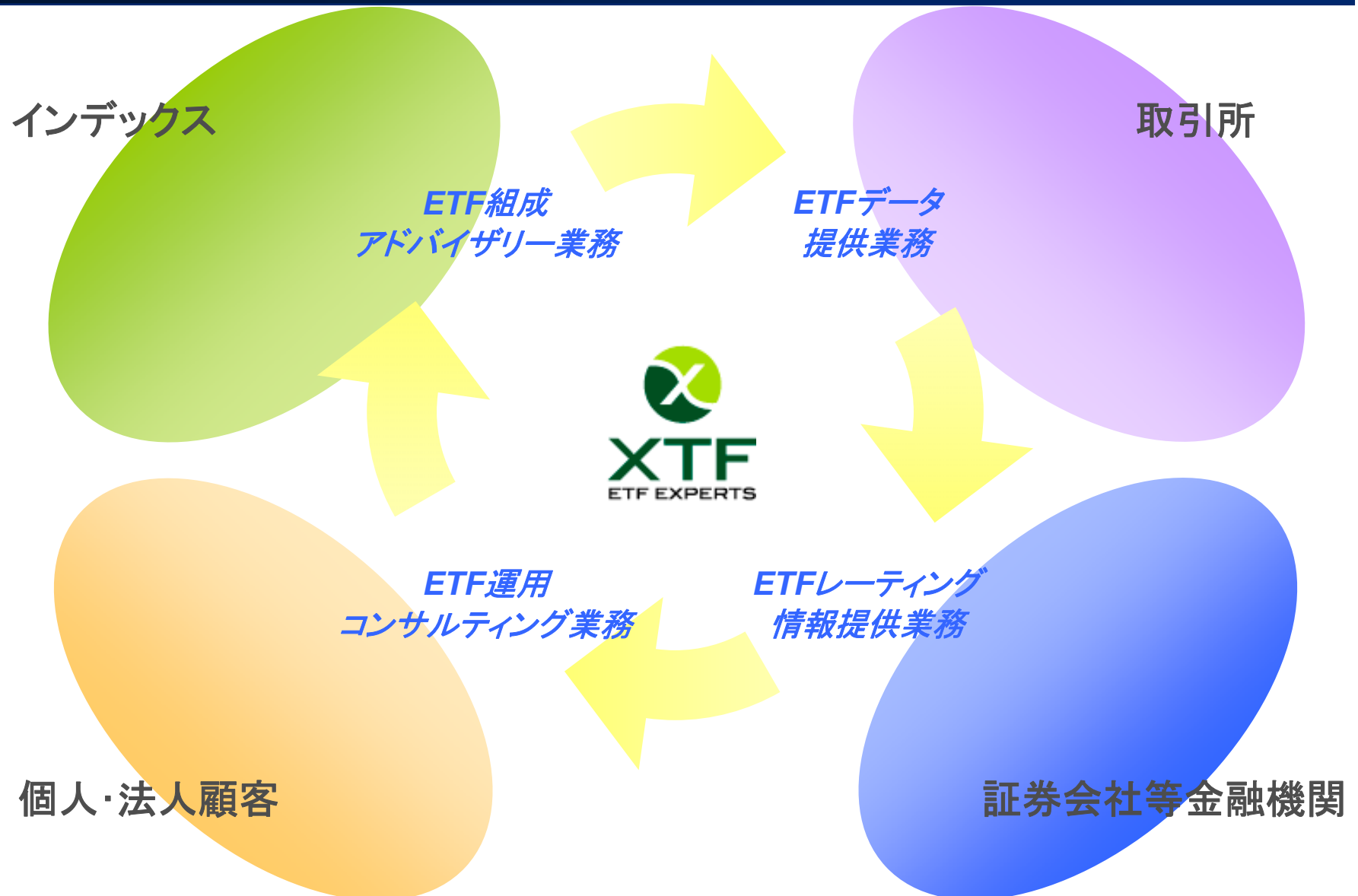
(レーティング情報)



(ヒートマップ)

・XTFのレーティングサービスをグローバルスタンダードに  
 ⇒ 米国大手オンライン証券フィデリティが採用  
**Marco Polo XTF, Inc. 持分法適用会社**  
 ⇒ 本格始動により子会社化

・国内はコンサルティング営業で着実に売上増加



滅菌器製造販売会社(株式会社メディエート)の子会社化検討

- 手術用具・医療器具の滅菌が、感染防止の要
- 医療器具の高度化に伴い低温ガス滅菌ニーズ高まる
- これまでの主流EOガス滅菌に様々な制約発生  
(特定化学物質第2類)

- ・人体に危険
- ・環境汚染
- ・コスト増

EOガス滅菌器の代替需要

薬事承認取得により販売開始  
(大学病院・研究機関への導入)

- ・低コスト
- ・環境汚染なし
- ・滅菌対象物を選ばない

日本初ホルムアルデヒドガス滅菌器  
→薬事取得により消毒器・殺菌器にも波及

日本発 世界へ

【課題】

- ・CEマーク取得
- ・小型器開発

(製品例)



Market News International との業務提携

**Market News International**

ドイツ証券取引所グループの100%子会社  
ニューヨークを拠点とし、米国、ヨーロッパおよびアジアに13ヶ所のオフィス  
世界の債券および為替市場に特化したニュースをリアルタイムで提供  
ホワイトハウスや連邦準備制度理事会を始めとする主要国の政府機関や  
中央銀行及び市場参加者から信頼性が高く、市場に影響力のある  
ニュースを提供していると評価

(業務提携)

MNIから提供される投資情報コンテンツを翻訳、編集する形で共同開発。



**MNIの強みを生かした投資情報コンテンツの利用**  
**および販売協力をすすめ、お互いにシナジー効果を高める**

### 北京証券有限公司との業務提携

- ・ 当社はBeijing Securities Limited に日本の証券ビジネス情報を提供し、日本企業との交渉代行
- ・ Beijing Securities Limited は日本の証券ビジネスに関心を持つ中国企業への情報の提供等

### 中国県域経済発展中心との業務提携

- ・ 中国県域経済発展中心の「県域経済オンラインサイト」のコンテンツを様々なチャネルを利用して中国でビジネス展開を行う日本企業に提供
- ・ 中国地域政府機関及び中国企業の訪日・科学技術導入等のプロジェクト推進に、協力



**T&Cの強みを生かし**  
**お互いにシナジー効果を高める**

# コンテンツの統合 (各コンテンツサイトの現状)

日本株:トレーダーズ・ウェブ



中国株:トランスリンク



為替:トレーダーズ・ウェブFX



**情報コンテンツの横断化**  
**総合的な投資情報収集を可能にし、投資情報ポータルサイトNo1を目指す**

# 統合サイトのリリース

## リニューアルのポイント

- ・「ニュース」カテゴリーを設置 (60-70本程度/日)
- ・「中国株」「外国為替」のトップカテゴリーを設置
- ・「海外」のコンテンツ拡充とリニューアル

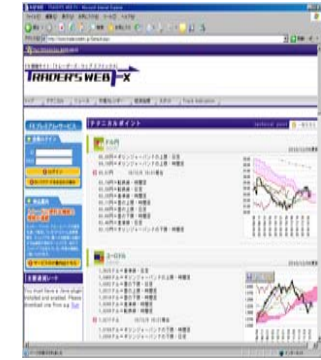


リリース予定は  
2月末

各サイトも拡充・改善をすすめる

トランスリンク  
全銘柄対応、カード決済の導入

トレーダーズFX  
コンテンツ拡充と配置見直し予定



## 持分法を適用した場合のバランスシート

# T&Cグループのバランスシート(資産構成)

## 自己持分方式による連結決算のバランスシート(試算)

※映画関連資産を計上しているSPCを連結から外し、  
持分法適用とした場合の試算

《当連結会計期間末(2010年11月30日)》 金額(百万円)

(資産の部)	持分法を適用	連結
現金及び預金	45	45
売掛金	115	113
たな卸資産	7	7
営業投資有価証券	261	31
その他流動資産	236	230
流動資産 合計	667	429
有形固定資産 計	26	26
のれん	-	0
映画制作費	-	584
特許権	175	175
その他無形固定資産	17	16
無形固定資産 計	193	776
投資有価証券	0	224
関係会社株式	113	121
関係会社長貸(持分法)	0	132
その他投資等	50	50
投資等 計	164	528
固定資産合計	384	1332
資産合計	1,051	1,761

(負債の部)	持分法を適用	連結
買掛金	11	11
短期借入金	80	249
一年以内返済予定の長期借入金	293	293
その他流動負債	176	187
流動負債 合計	562	742
長期借入金	37	37
長期預り金	0	141
その他 固定負債	1	0
固定負債 合計	39	180
負債合計	602	923

(純資産の部)	持分法を適用	連結
資本金	819	819
資本剰余金	601	601
利益剰余金	△897	△936
株主資本 合計	523	484
評価・換算差額等合計	△74	△122
少数株主持分合計	0	476
純資産合計	449	838
負債・純資産合計	1,051	1,761

映画関連資産のうち  
当社グループ  
責任投資のシェア

T&C Media Content II	20.2633%
T&C Ventures	37.0370%

社名	株式会社T&Cホールディングス
設立	2001年8月
事業内容	金融市場・経済に関する調査、研究及びその情報の提供、販売 証券業務・資産運用・投資に関するコンサルティング 有価証券および不動産の運用、投資、保有
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目12番3号
資本金	819,663千円(2010年11月末現在)
代表	代表取締役 田中 茂樹
主な株主	役員、香港東盛禾投資集團有限公司、ロー・ブン・ファ、大榮産業(2010年11月末現在)
グループ取引先	ロイター・ジャパン、QUICK、金融機関約200社、他

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書等をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

《IRに関するお問合せ》

株式会社T&Cホールディングス 業務部

電話番号 : 03-5443-7489

E-mail : [ir\\_contact@tandch.com](mailto:ir_contact@tandch.com)